

基本理念

もとよりもっと 新・輪島 みんなでつなぐ復興まちづくり

1 基本的な考え方

復興まちづくり計画策定の趣旨

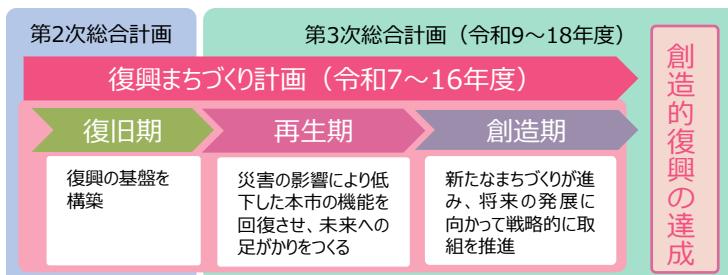
- 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨により、甚大な被害を受けた本市の復旧・復興の実現に向けた基本理念を示すとともに、一刻も早い復興の達成を目指し、今後の取り組むべき施策を体系的に定めた復興の指針として策定します。
- これまでに「第2次総合計画」に基づいて進められてきた、ずっと住んでいたいと思える「まち」を「復興まちづくり計画」において踏襲しつつ、新しい視点を取り入れた創造的復興を達成するためのまちづくりを目指します。

計画の期間

- 令和7年4月から令和17年3月までの概ね10年間とし、「復旧期」「再生期」「創造期」の3つのステップを設定することにより、段階的な創造的復興を目指します。

計画の位置付け・役割

- 「復興まちづくり計画」は、被災に伴い必要となった復興への考え方を示す役割を担います。
- 「復興計画」は「第2次総合計画」を踏襲するとともに、本計画を重ね合わせたものとします。
- 「第2次総合計画」の計画期間が令和8年度までとなっているため、「復興計画」をベースに令和7年度以降「第3次輪島市総合計画」の策定に取り組みます。



2 復興まちづくりの課題と取組

復興まちづくりの課題

- 復興まちづくり計画の策定に当たり、各種被災状況の調査により被災内容の全容を把握するとともに、「わじま未来トーク」や各地区へのヒアリング、各団体での意見発表、また、住民を対象としたアンケートの実施並びに住民懇談会を開催し、本市の将来のまちづくりについて幅広く市民と意見交換をしました。
- その中で見えてきた主な課題を「被災者の生活再建」、「地域を支える生業の再興」、「新たなまちへの再生」の3つの視点で整理しました。

復興まちづくりの取組（骨子）

- 災害により甚大な被害を受けた本市の復旧復興の実現に向けた基本理念を定めるとともに、「被災者の生活再建」、「地域を支える生業の再興」、「新たなまちへの再生」の3つの柱を軸に、復興に向けて行政と市民が手を取り、ともに取り組んでいきます。



3 復興に向けた取組

被災者の生活再建

- 被災者に寄り添った生活支援と住まいの再建

被災者の経済的支援の推進、被災者の生活支援、心と体のケアの推進、保健・福祉施設等の早期復旧、要配慮者への支援強化、国・県と連携した住宅の再建 等

- 日常生活を支える地域コミュニティの再建

地域コミュニティの再構築・育成、集会所等の再建、安全・安心な場所への居住地移転、持続可能な公共交通の確保、新たな交通手段の導入

- 子ども・若者に向けた支援

学校・児童福祉施設等の復旧・整備、子育て支援のための環境整備、子どもの遊び場やスポーツの場の確保、子育て家庭を地域一体で支える取組 等

地域を支える生業の再興

- 地域の伝統文化や自然景観など観光資源の再興

輪島塗の再興、朝市通りや商店街の再興、總持寺祖院を核とした禅文化の発信・活用、酒蔵の再興、観光産業の再興、観光施設・名所・自然景観等の再整備 等

- 農林水産業（里山里海）の再興

農林水産業の再建・発展に向けた支援、各施設の早期復旧と事業再開

- 持続可能な地域経済の再興

漆器事業者の復旧支援、中小企業の持続的な経営支援、人材の流出抑制・確保、就労・創業等の支援

新たなまちへの再生

- 都市の将来像を念頭に置いた市街地の再生

公共土木施設等の早期復旧、強靭化及び交通ネットワーク・ライフラインの多重化、安全・安心な場所への居住地の形成、利用しやすい場所での公共施設の再整備 等

- 地域の自立と持続可能性を支えるまちづくりの推進

各地域におけるまちづくり事業・取組への支援、宅地の復旧、狭あいな道路の解消や公園整備、美しいまちなみの再建、温かみがある暮らしの再生 等

- 防災力の向上と次世代への継承

安全な避難路・避難場所の整備、安心な避難所運営の強化、防災体制の強化、災害の記録・記憶の伝承、防災教育の充実、防災意識・地域防災力の向上

4 復興に向けたシンボル・重点プロジェクト

輪島朝市周辺再生プロジェクト（シンボルプロジェクト）

- 地震及び火災で甚大な被害を受けた朝市周辺を本市における復興のシンボルとして再建し、防災対策を強化しながら朝市と商店街及び住まいの共生を目指した市街地整備を行います。
- また、新たなチャレンジや交流を促進して、新しいまちとして生まれ変わるために環境整備及び支援を行います。

重点プロジェクト

- 本市の復興まちづくりを牽引する先導的取組として、5つの重点プロジェクトを定めます。

1 魅力ある住まいと拠点づくりプロジェクト

2 ひとと自然が育む子ども・子育て応援プロジェクト

3 まちの活力を高める商店街・観光再興プロジェクト

4 輪島塗をはじめとした伝統産業・伝統文化再興プロジェクト

5 輪島の恵みを取り戻すみなど復興プロジェクト

5 将来都市構造

- これまで目指してきた都市構造を踏まえつつ、将来にわたり安全・安心で持続可能な都市を目指し、「ゾーン」「都市拠点」「都市軸」からなる将来都市構造を設定します。

